

# 地域おこし協力隊の活動日記

飛騨市内で活動している地域おこし協力隊。市内に存在するさまざまな地域資源を活用し、地域の特色を活かした産業の創出を図ります。

地域おこし協力隊の活動内容紹介  
〜観光イベントや街づくりを推進〜

隊員 大橋 明日香

## 飛騨市の皆様、こんにちは！

飛騨市の皆様こんにちは。地域おこし協力隊の大橋明日香です。

昨年の11月末より活動させていただいていますが、あっという間に約半年が過ぎようとしております。



私のお仕事は観光イベントやまちづくりを推進すること。そのため、日々飛騨市の勉強と言いながら、あちらこちらのイベントに参加させていただいております。

そろそろ「顔を見たことあるなあ…」という方も増えてきたでしょうか？(まだまだ遊び…いや、活動足りてないかな?)

メインの活動としては「ひだプラス」と、「飛騨みんなの博覧会」の事務局を担当しています。この2つ、皆さんはご存知ですか？



### ひだプラス

ひだプラスとは、飛騨市のまちづくり団体を「繋ぐ」団体で、昨年末に「まちづくり協議会」から名前を変えました。現在の活動としては、「小さなまちづくり応援事業」(市民のためになるようなまちづくり活動をしている団体を応援する補助金事業)の運営を行っています。まちづくり団体のレベルアップに繋がるようなセミナーを開催したりしています。

他にも、地方ならではのSNSの有効活用を検討したり、飛騨市が住みやすい楽しい町になるようメンバーみんなで話し合っております！  
まちづくり活動で何かお困りのことがあれば、お気軽にお声がけくださいな。



### 飛騨みんなの博覧会

飛騨みんなの博覧会は、飛騨市の魅力をみんなで体験しちゃいましょう！というイベントです。

2月のプレ開催ではたくさんの方の皆さんにもご参加いただき、意外と知らなかった飛騨の魅力を再発見していただきました。

この可愛いポスター、どこかで目にした覚えませんか？



本開催は今年の秋を予定しております。楽しいプログラムをたくさん計画しますので、是非是非参加してくださいね♪

そろそろパートナー(プログラム提供者)の募集も開始しますので、興味のある方はぜひご参加を！

と、こんな活動をしながらもまだまだ飛騨を勉強中の身であります。最近ではあちこちの春のお祭りを楽しんだり、春の味覚を楽しんだり♪

これからもあちらこちらとお邪魔して、飛騨を楽しみながら盛り上げるお手伝いができたらと思っていますので、気軽にお声がけください☆

### 飛騨市に花を咲かせましょう





管理室長 佐藤哲哉

今年度は病院長を含め5名の常勤医師で、「地域を愛し愛される病院」を基本理念に業務がスタートしました。そのうち2名の医師が新しく赴任されました。高瀬愛医師は富山大学附属病院より、濱田崇志医師は石川県よりみえられ、どちらも地域医療に対し積極的に取り組まれています。

当院は、地域の特性もあり15の診療科を開設しており、常勤医5名と34名の非常勤の医師が診療に当たっており、多くが富山大学附属病院より派遣をいただいています。

さて、市民病院の将来の医師確保の一環として、平成24年から始めている「神通川プロジェクト」は今年も富山大学医学部の5年生10名を受入れ予定です。

さらに、地域研修として2年目の初期研修医師の受入を行っています。今年度は7つの病院より28名がみえます。そのうち2名の研修医は、「神通川プロジェクト」で学生の時、当病院へ研修に来て、病院と神岡の地を気に入り再度研修医としてみえます。地道な活動が少しずつ根付いている事がうかがえます。今後は常勤医師として当病院へみえればと願っています。先生方は、市民の皆様の声が張り合いになり、地元に着用を持っていただけました。街で見かけたら是非一声かけてください。その一声が、神岡地域の未来へ繋がるかもしれません。

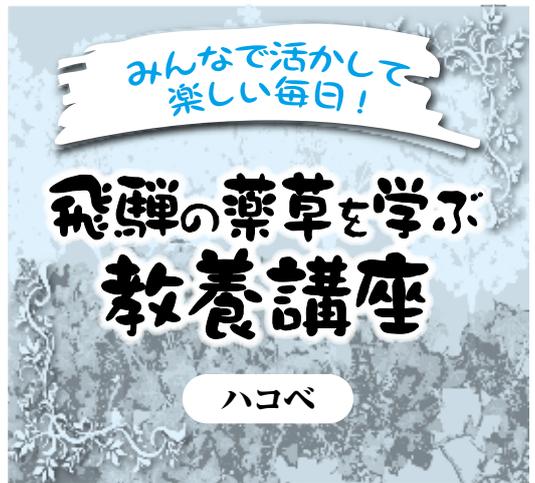
医師確保は引き続き精一杯努力していく予定ですが、病院では看護師、介護士をはじめとする医療スタッフが不足しています。どの様な情報でもよろしいですので、お気軽にお知らせ下さい。



濱田 崇志医師



高瀬 愛医師



春本番ということでも色々な薬草が生えてきましたね。

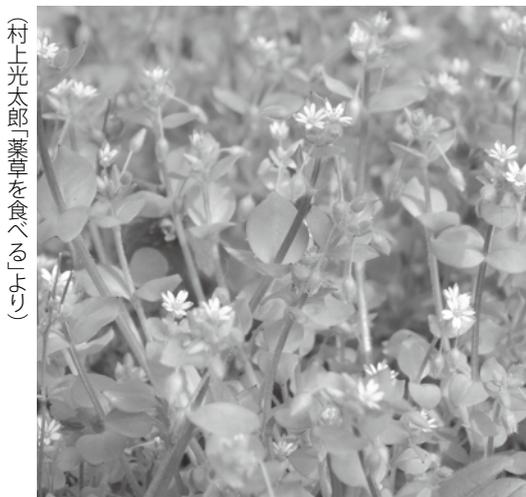
ハコベもそのひとつ。畑や道端の少し土の肥えたところによく生えています。可愛い小さな花が特徴の春の七草ですね。ウシハコベ、ミヤマハコベなど種類がたくさんあるのも特徴です。どのハコベも同じように使えますし、面白い使い方ができます。今回はそれを紹介しましょう。

ハコベは肥えた土地で育つだけあってミネラルも豊富。そのミネラル分で体の炎症を止める効果があります。ミネラルが豊富ということで、料理などに使うと旨味がアップします。

そんな料理の美味しさを引き立てて、体に非常に効果が高い活用方法にハコベ塩というものがあります。

飛騨市の薬草行事で薬草グループ「山水女の皆さんが試供品を配布したこともあるのでご存知の方も多いでしょう。

作り方は様々ですが、一般的なのはハコベ



(村上光太郎「薬草を食べる」より)

の青汁を作り、それを塩に垂らしながら熱して乾かす、を繰り返して作ります。慌てること鮮やかな緑色が出ないので、絶妙な火加減と根気が必要なのです。山水女さんの非常にクオリティが高いハコベ塩を手に入れられた皆さんはラッキーですよ。

できたハコベ塩は塩を振りかけて食べるものにはなんでも使えます。天ぷらでもいいですし、枝豆でもいいです。これが同じ枝豆!?というくらいに味わいが深くなります。そして食べていると体の炎症も抑えてくれます。また、ハコベ塩で歯磨きをすると歯槽膿漏も改善します。もちろんハコベをそのままおひたしにして食べてもいいです。食べたすと止まらないくらいに美味しいですし、食べ過ぎて悪害はありません。

まとまって生えているハコベ。青汁は冷凍保存できるので時期に絞っておき、小出しにハコベ塩を作れば年中ハコベの恩恵に預かれます。加工してストックする方法もぜひ試してみてください。



飛騨市ホームページでもお知らせしています  
飛騨市ホームページ http://www.city.hida.gifu.jp/  
携帯サイト http://www.city.hida.gifu.jp/mobile/



4月30日現在(敬称略)

ご結婚

Table with columns: お名前, 住所. Includes names like 関口慎之助, 榎本光花, 森瀬純, etc.

お誕生

Table with columns: お名前, 住所, 保護者. Includes names like 中谷友絆, 岡田爽佑, 宇都宮志音, etc.

お悔み

Table with columns: お名前, 住所, 年齢. Includes names like 丹郷スミ, 宮本正夫, 川島隆良, etc.

ご寄付

次の方々から温かいご寄付をいただきました。  
〔飛騨市民病院〕  
佐古 義一様 (神岡町) 金十万円



〔ふるさと応援寄付金〕(3月1日～3月31日)

Table with columns: 名前, 住所, 金額. Lists donors like 菅原梓, 前田真一, 谷倉道隆, etc.

お詫びと訂正

広報ひだ4月号の内容に誤りがありました。  
20ページ「情報の広場 戸籍の窓 ご寄付 福祉事業へ」のうち「野道 隆信様(神岡町)」とあるのは、正しくは「野道 隆信様(宮川町)」でした。  
皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びし、訂正させていただきます。

『交通安全俳句』

行く春や 手を上げわたる 笑顔かな

飛騨神岡高校2年 稲木 瞳さん

〔解釈〕

横断歩道を渡る新入生の姿も様になつてきました。その笑顔と、車内から見送るドライバーの笑顔が浮かんできますね。

飛騨警察署交通課長

## 起 古川町市街地で古川祭 し太鼓で春を告げる

4月19日（水）・20日（木） 古川町市街地

春の訪れを告げる古川祭が4月19日、20日の二日間行われました。昨年のユネスコ無形文化遺産に登録され初めての祭ということもあり、二日間で52,000人が訪れ古川祭を堪能しました。

19日夜間には、さらし姿の裸男による「起し太鼓」が行われ、大太鼓や付け太鼓が町内を熱気に包みました。20日には早朝からまつり広場で9台の屋台がまつり広場や町内に曳き揃えられ、各台組によるからくりや子供歌舞伎、獅子舞などが奉納されました。



打ち出しの様子



獅子舞の様子



からくりが多くの方を魅了しました

## 神 神岡町市街地で神岡祭 岡町内の三社で春の訪れを祝う

4月22日（土） 神岡町市街地

飛騨三大祭の1つに数えられる飛騨神岡祭が4月22日に神岡町市街地で行われました。天候にも恵まれ、会場には、祭り行列などを一目見ようと多くの観客が訪れました。

時代絵巻を思わせるような豪華大行列が、優雅な祭り囃子とともに市街地を巡行し、地域住民や観光客らを魅了しました。祭の最後には「神遷し」が行われ、鶏鬨楽や神楽などに導かれるように神様を乗せた神輿が神社の本殿に一気に駆け込み、厳粛に祭を締めくくりました。



舞姫が祭りに花を添えます



豪華な御神輿を担ぎます



行列の様子

## 新 広葉樹や薬草の魅力を発信 たな地域おこし協力隊員を委嘱

4月4日（火） 市長室

市では、新たな地域おこし協力隊員として、中富康子さんに委嘱状を交付しました。これで市内の協力隊員は4人となります（4月4日現在）。

広島県出身でウェディングプランナーとして働いていた中富さんは自然や旅が好きで、趣味で植物療法や薬草などを勉強していました。中富さんは農林部林業振興課に配属され、広葉樹や薬草等を活用した地域振興に取り組みます。

中富さんは「市の広葉樹や薬草などの魅力をどんどん外に発信していきたい。そして、人と人をつなぐ架け橋になれば嬉しい」と話しました。



市長から委嘱状を受け取る中富さん

## 半 春の風物詩「鯉の引っ越し」 年ぶりに鯉が瀬戸川へ

4月2日（日） 古川町 瀬戸川

古川の春の風物詩「瀬戸川の鯉の引っ越し」作業が瀬戸川周辺で行われ、元気に泳ぐ鯉の姿が帰ってきました。

この引っ越し作業は、前年の11月に越冬のため増島城跡の天神池へ移した鯉を瀬戸川に戻す毎年恒例の作業で、地域のボランティアや観光協会職員ら22人が参加しました。

天神池から軽トラックで瀬戸川に運ばれた鯉は、たも網で瀬戸川へ放流されると、半年ぶりに戻った清流で気持ちよさそうに泳いでいました。

鯉は大小約1000匹が放流され、11月まで皆さんに楽しんでいただけます。



たも網で鯉を放流する参加者

## 市 河合会場に約80人が参加 民と市長の意見交換会

4月13日（木） 河合町公民館

市民と市長の意見交換会が河合町公民館で行われ、地域住民約80名が参加しました。

会では、まず都竹市長が市の取り組みなどについて説明した後に、質疑応答が行われました。来場者からは危機管理についてやインターネット環境について、聖地巡礼者への対応についてなど、幅広い話題について意見を交換しました。

今年度は市政報告会も兼ねて、順次市内で意見交換会を開催する予定です。



市政について説明する都竹市長

## 飛 地域防災の要として新たに36人が入団 驒市消防団が入退団式

4月2日（日） 文化交流センター

飛驒市消防団の入退団式が行われ、市内の団員など約350人が出席しました。

今年度の退団者は32人、入団者は36人で、団員数は基本団員と災害支援団員合わせて859人となりました。

式では入団者を代表して古川方面隊第3分団1部の草壁俊也さんが蒲義博団長から辞令を受け取り、同分団3部の種村義樹さんが「規則を遵守し、忠実に消防の任務を遂行することを誓います」と宣誓しました。

蒲団長は「誇りと強い意志を持ち、日々の訓練や活動を行って欲しい」と訓示しました。



入退団式の様子



## お 光ミュージアムとのコラボレーション 江戸のおしゃれPartII 企画展がスタート

4月15日（土） 飛騨市美術館

飛騨市美術館で「お江戸のおしゃれPartII」企画展が始まりました。

この企画展は、光ミュージアム所蔵の肉筆浮世絵と飛騨に伝わるハレの日の衣装とのコラボレーションしたものです。館内には肉筆浮世絵から美人画を中心に30点を展示し、飛騨に伝わる祭の衣装や獅子頭などを展示しています。

企画展は6月18日（日）まで行われます。（月曜休館）皆さんぜひお越しください。



オープニングで挨拶する都竹市長

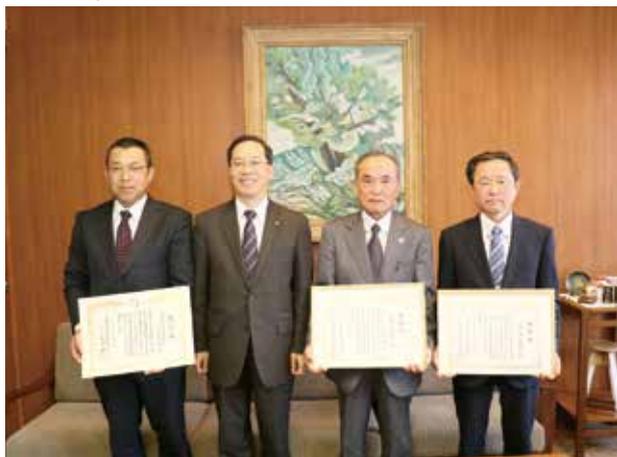
## 交 1団体と2人が市長に報告 交通安全に尽力

4月14日（金） 市長室

飛騨地区交通安全協会長の森下光保さんと同協会副会長の堀内文明さん、同協会古川第2支部が県交通安全功労者表彰を受け、都竹市長に受賞を報告しました。

森下さんらは、長年にわたる児童の登下校の見守りや街頭指導などで交通安全の普及啓発に尽力してきました。

表彰状を持って市長室を訪れた森下さんらは「街頭指導や啓発活動を継続して行っているが、皆さんの意識に浸透していると実感している。今後も交通安全に向けて頑張りたい」と話しました。



表彰状を手にする森下さんら

## 桜 ライトアップされ幻想的な夜桜が魅了 を優雅に楽しむ

4月22日（土） 古川町杉崎

御所桜・さくら祭り実行委員会は、水を張った田んぼに幻想的に浮かび上がる桜並木「御所桜」で御所桜・さくら祭りを行いました。

御所桜は、昭和27年頃に杉崎の有志が堤防に桜並木を作ろうと植栽され、現在は170本の桜が咲き誇ります。

この日は、夕方から地元有志によるバザーなどが行われ、ライトアップされた桜並木の下の特設ステージでは、地元若社の獅子舞、雅楽、琴の演奏などが行われ、多くの人が幻想的に浮かび上がる夜桜を楽しんでいました。



ライトアップされた桜並木の下での獅子舞の様子

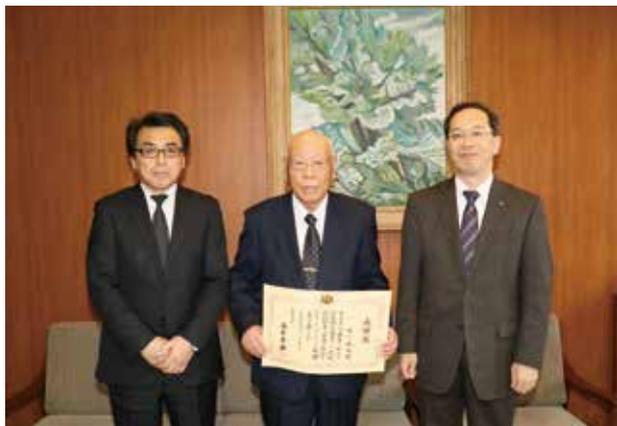
## 永 水川さん（河合町）が行政相談委員を退任 年の活躍に感謝状が贈呈

4月14日（金） 市長室

平成29年3月31日をもって行政相談委員を退任した河合町の水川政之さんに、岐阜行政評価事務所の宮田壽一所長から感謝状が贈呈されました。

水川さんは平成19年4月1日から10年間、行政相談委員として活動されました。この日は都竹市長も同席し、感謝状の贈呈に立ち会いました。

都竹市長は「市は区の制度がしっかりしており、行政相談が少ない傾向にある中で、水川さんには委員として本当にお世話になりました。長年の活躍本当にお疲れ様でした」と話しました。



感謝状を手にする水川さん（中央）



3万円以上の寄付でもらえる  
飛騨きねつきもち



天ぷらまんじゅうは幅広い世代から愛されるロングセラー



縁結びにつながる人気上昇中の  
新商品「結び餅」



第13回 新名屋

古川町金森町15番17号  
TEL 0577-73-2109



このコーナーでは「ふるさと納税(ふるさと応援寄付金)」のお礼の品や店舗を紹介しします。就職、通学、結婚等で飛騨市外に在住の方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

※飛騨市をPRする観点から特産品のお返しは市外に住民票のある方に限らせていただきます

※「楽天ふるさと納税」「ANAのふるさと納税」での寄付受付を開始いたしました  
※詳しくはホームページをご確認ください

<http://www.city.hida.gifu.jp/>



昭和8年の創業以来、原料にこだわり、昔ながらの製法を大切に受け継いでいます。  
飛騨きねつきもちは、「たかやまもち」を100%使用し、きねつきで丹精込めて作りました。もち本来の粘りと5種類の味をお楽しみください。  
当店の人気商品「天ぷらまんじゅう」は甘さを控えて炊いた自家製の餡を包んでいきます。天ぷらまんじゅうを食べながら街歩きなどはいかがでしょうか。  
また、新商品の「結び餅」もおすすめです。紅白の餅をねじる(結ぶ)ことで、見た目も味も縁起の良い商品となりました。ぜひご賞味下さい。

営業時間 8時30分～18時30分  
定休日 水曜日

人口の動き (5月1日現在 住民登録人口)

男	女	計	世帯数
12,066	12,916	24,982	8,937
出生	12	転入	79
死亡	24	転出	60

消防の状況 (4月30日現在)

	火災	救急
飛騨市	2	382
その他(管外出動)	0	1
前月比	1	100

交通事故の状況 (4月30日現在)

	人身交通事故		物損交通事故
	件数	死者 傷者	
本年累計	6	2 8	226
昨年同期	6	0 14	167
増減	0	2 -6	59

